



教育は
未来へつなぐ
希望の輪

平成29年9月22日（金）
愛知県教育委員会生涯学習課
青少年教育・女性指導者支援グループ
担当 彦坂、横井
内線 3943、3945
(ダイヤル) 052-954-6749

「平成29年度愛知県ユネスコスクール交流会」の参加者を募集します

～E S D活動に取り組む子どもたちの輝く笑顔に出会えます！～

全国一の規模を誇る愛知県のユネスコスクールの支援とE S D（持続可能な開発のための教育）活動の広がりをねらいとして、日頃E S D活動に取り組む小学校、中学校、高等学校、特別支援学校が集う交流会を開催します。交流会では、E S D活動の紹介を通じて、持続可能な社会づくりの重要性について未来を担う子どもたちが学び合います。ここに集う子どもたちの輝く笑顔は、来場者の心にE S D活動の大切さと未来への希望を届けてくれるはずです。

1 目的

交流を通して子どもたちの学ぶ意欲を高め、学校を中心としたE S D活動の充実を図る。また、持続可能な社会づくりに向けた活動を広げていく契機とする。

2 日時

平成29年10月29日（日）正午から午後3時まで （雨天決行）

3 場所

東海市芸術劇場・大屋根広場 東海市大田町下浜田137番地（TEL 0562-38-7030）

4 参加者・参加人数

ユネスコスクールを中心とした児童生徒、教職員、一般県民 約500名（事前申込は不要）

5 内容・日程（予定）

時刻	内 容	備 考
12:00	ポスターセッション	活動のポスター掲示・発表 (会場) 4F ホワイエ 【発表】小・中・高等学校 計9校
12:45	開会行事	
12:50	基調講演 「ほんとうの環境問題」 (講師) 生物学評論家、早稲田大学教授 池田 清彦 氏	
13:45	分科会 ・ユネスコスクール活動発表 ・ディスカッション	(会場) 3階大ホール、リハーサル室、 4階中練習場1 【発表】小・中・高等学校 計7校
14:45	まとめ	【指導講評】 公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター (ACCU) 教育協力部 兼 人物交流部 部長 進藤 由美 氏
15:00	閉会	

※ 来場者との交流を促すワークショップを大屋根広場にて並行して実施します。

6 発表予定校等（順不同）

（１）ポスターセッション（９校）

- ・ 江南市立宮田^{みやだ}小学校
- ・ 名古屋市立丸の内^{まるのうち}中学校
- ・ 名古屋市立北^{きた}高等学校
- ・ 名古屋市立名古屋商業高等学校
- ・ 豊橋中央高等学校
- ・ 東浦町立藤江^{ふじえ}小学校
- ・ 岡崎市立新香山^{しんかやま}中学校
- ・ 名古屋市立山田^{やまだ}高等学校
- ・ 中部大学第一高等学校

（２）ユネスコスクール活動発表（７校）

- ・ 北名古屋市立師勝^{しかつ}小学校
- ・ 西尾市立西尾^{にしお}小学校
- ・ 名古屋国際中学校
- ・ 愛知県立豊田東^{とよたひがし}高等学校
- ・ 半田市立有脇^{ありわき}小学校
- ・ 豊橋市立前芝^{まえしば}中学校
- ・ 名古屋市立工業高等学校

（３）ワークショップ（７団体）

- ・ 名古屋市立名古屋商業高等学校
- ・ ESDコンソーシアム愛知
- ・ 日本冒険教育協会
- ・ もりの^{まなびや}学舎
- ・ 中部大学第一高等学校
- ・ あいち自然観察会
- ・ あいちの未来クリエイト部

（参考）

1 ユネスコスクール

世界の加盟校：182 か国、約 10000 校、日本の加盟校：1037 校（2017 年 5 月現在）、**愛知県の加盟校数 163 校**（2017 年 5 月現在）。ユネスコスクールは、ユネスコ憲章に示されたユネスコの理想を実現するため、昭和 28（1953）年に創設され、①地球規模の問題に対する国連システムの理解、②人権、民主主義の理解と促進、③異文化理解、④環境教育、といったテーマについて、質の高い教育を実践する学校です。

2 池田 清彦 氏 プロフィール



生物学者、早稲田大学教授。1947 年東京に生まれる。東京教育大学理学部生物学科卒、東京都立大学大学院理学研究科博士課程生物学専攻単位取得満期退学、理学博士。山梨大学教育人間科学部教授を経て、現在、早稲田大学国際教養学部教授、山梨大学名誉教授。高尾 5 9 9 ミュージアム名誉館長。専門の生物学分野のみならず、科学哲学、環境問題、生き方論など、幅広い分野に関する 70 冊以上の著書を持つ。新聞、雑誌、テレビなどでも活躍している。

現在、フジテレビ系「ホンマでっか!? TV」に出演中。また、「まぐまぐ」で、メルマガ『池田清彦のやせ我慢日記』（<http://www.mag2.com/m0001657188>）を隔週で配信中。

著書：『構造主義生物学とは何か』、『構造主義科学論の冒険』、『「進化論」を書き換える』、『やがて消えゆく我が身なら』、『新しい環境問題の教科書』、『すこしの努力で「できる子」を作る』『この世はウソでできている』『生物学の「ウソ」と「ホント」：最新生物学 88 の謎』ほか。最新刊は『進化論の最前線』。

3 公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター（A C C U : Asia-Pacific Cultural Centre for UNESCO）

ユネスコ（国際連合教育科学文化機関）の基本方針に沿って、アジア太平洋地域諸国の文化の振興と相互理解に寄与することを目的に日本政府と民間の協力により設立。ユネスコと緊密な連繫を図り、アジア太平洋地域ユネスコ加盟国と協力し、教育協力、人物交流、文化協力の分野で、現地のニーズを反映した具体的な地域協力事業を数多く推進している。